

草地難防除雑草駆除技術研修会（オンライン方式）開催要領

1 趣 旨

農林水産省が公表したみどりの食料システム戦略等の提言を踏まえ、持続可能な畜産物生産を推進するためには、輸入飼料への過度な依存から脱却し、飼料生産基盤に立脚した足腰の強い畜産経営を育成することが喫緊の課題となっている。

また、ウクライナ情勢の悪化、急激な円安の進行や海上運賃の上昇を背景とする輸入飼料価格の変動に対応し、低コストで国産飼料を増産するためには、高品質かつ高収量な生産性の高い草地（高位生産草地）を安定的に維持することが重要である。

一方、高位生産草地への転換の取り組みは北海道を中心に進んでいるものの、草地管理が不十分であることが一つの要因となって、裸地化が進行し、難防除雑草種子の侵入等による牧草密度の減少から、転換後の草地の生産性が急速に低下することへの懸念が広がっている。

このような情勢を踏まえて、難防除雑草の侵入・拡大を防止し、生産性の高い草地の植生を維持するための植生管理技術、ICT を活用した草地の簡易更新技術の実証の取組み及び草地難防除雑草駆除技術対策の実施による効果について研修会を行う。

2 主 催 一般社団法人日本草地畜産種子協会

3 共 催 北海道

4 参集範囲 生産者、農協、農協連、市町村、関係機関団体等

5 日 時 令和4年10月21日（金）13：30～15：35

6 次 第

(1) 開 会 13:30～13:35(05)

(2) 基調講演 13:35～14:35(60)

草地の生産性を維持するための植生管理の基本について

～ 生産現場で活かしたい・知っておきたい植生管理のポイント ～

ホクレン農業協同組合連合会畜産生産部 主任技師 いわぶち けい 岩 淵 慶 氏

〈要旨〉難防除雑草の侵入・拡大を防止し、草地の草生密度が高い良好な植生の維持に必要な生産者のための植生管理技術について基調講演を行う。

(3) 情勢報告 14:35～14:50(15)

令和5年度自給飼料関係予算概算要求の概要について

農林水産省畜産局飼料課草地整備事業班 課長補佐 こむた さとる 小 牟 田 暁 氏

〈要旨〉輸入飼料への過度な依存から脱却し、飼料生産基盤に立脚した足腰の強い畜産経営を育成するための自給飼料関係予算概算要求の概要について報告を行う。

(4) 情報提供

ア ICT活用牧草生産実証事業の取組みについて 14:50～15:20(10×3)

① 北海道農政部生産振興局畜産振興課 主査 やまわき つよし 山 脇 豪 氏

〈要旨〉北海道が実施（R元～3年度）した衛星情報やドローンを活用し、省力的な草地の植生判別と簡易更新技術の実証の取組みの概要を紹介する。

② エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

5G・IoT サービス部ドローンサービス部門 主査 なかがわ ひろし 中川 宏 氏

〈要旨〉ドローンを活用し、難防除雑草の判別及びピンポイントで除草・更新を行う技術について、実証調査の結果を紹介する。

③ 国際航業株式会社 LBS センシング事業部

RS ソリューション部営農グループ 主任 おおしま かおり 大島 香 氏

〈要旨〉センシング技術を活用し、難防除雑草の検出、防除及び更新を行う技術について、実証調査の結果を紹介する。

イ 草地難防除雑草駆除対策の実施による効果について 15:20～15:35(15)

本別町農業協同組合管理部企画課 主査 おがわ ゆみこ 小川 由美子 氏

※ 草地難防除駆除技術実証事業優良事例集（令和2年度実施分）から
〈要旨〉公的機関等が育成した優良品種を活用した草地の植生改善を通じて、牧草の植生割合を高めて、栄養価の高い牧草を給与する取組みを紹介する。

(5) 閉 会

7 参加料：無料。ただし、インターネットに接続できるパソコン又はモバイルデバイス（内蔵スピーカー、又は外付けイヤホン）は参加者にてご用意願います。

8 視聴方法：Zoomにて実施いたしますので、Zoomに接続できる環境をご準備ください。
※後日、マイナビ農業から参加予約者に向けて視聴方法のご案内を行う予定です。

9 参加申込み方法

(1) マイナビ農業サイト（URL：https://agri.mynavi.jp/2022_09_09_202652/）からお申込みください。

申込期間：令和4年9月12日（月）から10月20日（木）

(2) 参加予定枠 80名程度

10 問い合わせ先

(1) Web研修会の実施内容に関すること

一般社団法人日本草地畜産種子協会 草地畜産部 担当：伊藤
(TEL：03-3251-6501 E-mail：itoh@souti-fsa.or.jp)

(2) Web研修会への参加方法及びWebサポートに関すること

株式会社マイナビ地域活性CSV事業部 農業活性化事業統括部 営業部 東日本営業課
担当：宮川、吉田

(TEL：03-6267-4019 E-mail：com-agri_seisaku-east@mynavi.jp)